


令和5年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	ふじむら ゆういち	
氏名	藤村 裕一	
所属・役職	鳴門教育大学大学院学校教育研究科 教授 鳴門教育大学 教員養成DX推進機構長 文部科学省 ICT活用教育アドバイザー	
活動拠点	北海道から沖縄まで全国各地で助言している。 これまで秋田県、宮崎県、札幌市、秋田県八峰町、滋賀県草津市、愛媛県西条市、沖縄県宮古島市等の地域情報化に携わってきた。	
略歴	1981年4月 札幌市立小学校において教員となる 1999年4月 札幌市教育委員会教育政策担当指導主事・情報教育担当指導主事となる。教育イントラネット、ヘルプデスク、ICT支援員を整備。 2001年から大学院学校教育研究科准教授 2021年から現職 首相官邸の教育再生実行会議初等中等教育WG委員、デジタル化タスクフォース委員、文部科学省の教育データの利活用に関する有識者会議座長代理、学校健康診断情報のPHRへの活用に関する検討会座長、インターネットを活用した大学院遠隔教育を実現。校務の情報化・教育情報セキュリティ、タブレット・電子黒板活用、プログラミング教育、遠隔教育、情報モラル教育等、教育の情報化と情報教育に関する総務省、文部科学省、経済産業省、NHK等の委員長・主査・委員を務める。	
地域情報化の専門分野・技術	教育の情報化、情報教育全般 <教育ICT環境の整備・ICTを活用した授業改善> タブレット、電子黒板、ソフトの整備、ICTを活用した授業改善 <校務の情報化、情報セキュリティ> 統合型校務支援システムの整備・活用と教育情報セキュリティの確保 <情報教育> 情報モラル教育、情報リテラシー・ICTリテラシーの育成、プログラミング教育等	
専門分野	教育情報化／情報教育	
自治体向けメッセージ	これまで都道府県・政令指定都市から、地方都市、町村まで、全国多くの自治体で助言した経験と、国の委員長・主査・委員を務め最新の情勢を把握していることを生かし、教育の情報化と情報教育全般について助言します。お困りのこと、今後の整備などについて相談したいことがあれば遠慮なくご活用ください。	
関連サイト	http://www.naruto-u.ac.jp/facultystaff/fujimura/	

<p>地域情報化に関する実績</p>	<p>これまでの経験業務・研究活動</p>	<p><教育クラウドの開発研究> ・教育クラウド草創期から要件を研究し，国際学会でも発表</p> <p><校務の情報化> ・APPLIC「教育ワーキンググループ」主査として，統合型校務支援システムの全国標準仕様「教育情報アプリケーションユニット標準仕様」を策定し，総務省・文部科学省と連携して，全国に普及させた。</p> <p><教育情報セキュリティ> ・文部科学省で「スマートスクール構想検討ワーキンググループ主査」を務め，文部科学省の「教育情報セキュリティに関するガイドライン」の策定に当たった。</p> <p><教育における ICT の活用> ・タブレット等のICTの活用について，成功事例・失敗事例を分析して，効果的にICTを活用した授業改善の方法を明らかにした。 ・世界初の8Kスーパーハイビジョン教育利用をNHKと研究 ・草津市，新居浜市等で小学校におけるプログラミング教育を研究 ・最新の情報モラル教育に関する研究成果を生かし，「ネット社会の歩き方ナビカード教材」を開発 ・文部科学省で「教育データの利活用に関する有識者会議」座長代理を務め，ゼロトラストでの教育情報セキュリティを提案</p>
	<p>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト</p>	<p><都道府県，市町村における教育ICT環境の整備> ・超高速教育イントラネットの整備助言（愛媛県） ・文部科学省の「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」策定者として，「校務系システム」「校務外部接続系システム」「学習系システム」の3回線分離，自治体の現状に応じた教育情報セキュリティポリシーの策定助言（愛媛県，宮崎県，熊本県，沖縄県沖縄市等） ・統合型校務支援システムの整備と活用促進（札幌市，大阪市，神戸市，北海道，香川県，徳島県，愛媛県，高知県，兵庫県等） ・タブレットPC・電子黒板等の整備と活用（秋田県八峰町，新潟県関川村，川崎市，倉敷市，島根県美郷町，島根県飯南町，愛媛県西条市，鹿児島県与論町，沖縄県宮古島市等） ・教育の情報化推進計画の策定（函館市，青梅市，松江市，大阪市，徳島県等）</p> <p><情報教育の推進（プログラミング教育，情報モラル教育を含む）> ・滋賀県草津市，愛媛県新居浜市，那覇市，徳島県，島根県等</p>